

胎内市が期待する洋上風力発電施設の立地に伴う地域振興策

新潟県胎内市

胎内市においては、これまで世界的に喫緊の課題となっている環境問題、その中でもとりわけ深刻さを増している地球温暖化の抑止に向けて洋上風力発電事業の誘致促進に積極的に取り組んできた結果、近い将来、洋上風力発電施設の立地が現実のものとなろうとしている。

このことは、この地で暮らす人々、この地で生まれ育った人々が環境ということを大切に考え、地域ぐるみで環境保全のための取組が積極的に進められていく契機となり、それがひいてはシビックプライドの醸成にもつながっていくと考えている。

加えて、当市では、洋上風力発電事業者と連携して、概ね次のような地域振興策を展開していくことができることに大きな期待を寄せている。

分類項目	胎内市が期待する地域振興策
産業振興	市内に事業所を構えて、市内既存企業や大学との連携により産業の振興を図ること。
関連施設	市内において関連施設（洋上風車、運転監視施設、陸上変電所（連系保護装置、変圧器等）、 <u>ビジターセンター</u> 、トレーニングセンター、技術者養成機関等）を設置すること。
環境教育	出前授業または見学ツアーの開催を通じた理解促進やシビックプライドの醸成への協力をする事。
観光振興	洋上風車と日本海に沈む夕日が一望できる場所や、胎内川ライン（奥胎内エリア、胎内リゾートエリア、樽ヶ橋エリア）に点在する観光施設と洋上風車を周遊する洋上風車の見学ツアーへの協力すること。
電力供給	災害時・緊急時においても電力供給ができる蓄電ステーションの整備や電力の地産地消を図ること。
施設整備	冬期間の活動の場が限られる当地において、風力発電等を利用した屋根付き多目的広場を整備し、その解消を図ること。

期待度



【備考】

- アンダーラインは重要と考えているものを示している。その中でも「産業振興」の項目中、市内に事業所を構えていただくことで、市内既存企業との間でサプライチェーンが構築されること、関連産業が振興されること、雇用が創出されることを最も重要視している。
- 「関連施設」の項目中のビジターセンターは、既存施設を活用して設置することを否定するものではないが、新設又は既存施設の活用に関わらず設置していただくならばしっかりと集客を図ることができるものであることが望ましいと考えている。
- 「施設整備」の項目中の屋根付き多目的広場は必須のものとして求めているわけではなく、事業者の判断により可能な範囲で協力賜ればという趣旨で掲げている。